

## 資料2-2) 依頼文、回答要領など

### 【大学対象】

事務連絡  
平成28年11月10日

各国公私立大学ご担当者 殿

文部科学省高等教育局専門教育課

平成28年度「理工系プロフェショナル教育推進委託事業」に関する調査の実施について(依頼)

各大学におかれましては、平素より高等教育の振興等に御理解と御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

少子高齢化により、生産年齢人口が減少する中で、今後とも我が国の持続的な発展のためには、イノベーションを担う理工系人材の育成が重要です。高等教育においては、学究的な専門性の追求のみならず、高度の技術開発やグローバルな経営を担うために必要な質の高い職業能力を身につけさせることが求められています。

これらを踏まえ文部科学省では、理工系大学・大学院におけるプロフェッショナル教育を推進するため、昨年度に引き続き、平成28年度「理工系プロフェショナル教育推進委託事業」を工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究として国立大学法人千葉大学に委託し実施致します。

つきましては、各大学におかれましては、御多忙中のことと存じますが、本調査の趣旨を御理解いただき、是非御協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

なお、本調査の委託先である千葉大学は、調査した事項の秘密の厳守及び当該調査以外への使用禁止についての義務を有していることを申し添えます。

平成 28 年 11 月

研究科長、学部長 殿

文部科学省平成 28 年度「理工系プロフェッショナル教育推進委託事業」  
工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究実行委員会

「工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究」  
アンケート調査へのご協力のお願い

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

文部科学省では、イノベーションを担う理工系人材の育成が重要であるという認識のもと、理工系人材育成の在り方に関する調査・研究を行っています。これを受け千葉大学では、昨年度に引き続き、全国の理工系大学（175 大学）と理工系新卒者の受入れ企業（約 1,000 社）を対象としたアンケート調査を実施することになりました。

貴学部・貴研究科も本調査の対象とさせていただいているため、先日ご案内のはがきをお送りした次第です。アンケートは、工学系分野の学科長・専攻長等にそれぞれお答えいただきたいと考えております。

つきましては、同封の調査票入り内封筒を、各学科・専攻等の学科長・専攻長等または教務担当の教員の先生に至急お渡しいただきたく、お願い申し上げます。

ご回答の期限は、11 月 30 日（水）にさせていただいているため、ご回答いただく項目が多い上にお時間が少なく大変恐縮ですが、ご理解をいただけましたら幸甚です。

なお、お答えいただいた内容は、大学名が特定できない形で処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることはございません。ご回答は Web アンケートへご入力いただく方法で可能です。また、紙媒体によるアンケートでご回答いただいた場合は、ご記入後の調査票を同封した返信用封筒（切手不要）にて、ご回答いただいた先生方より直接ポストにご投函いただきたくお願い申し上げます。

調査結果は、千葉大学の Web サイトにて公表する予定であります。なお、昨年度の調査結果は、<http://www.eng.chiba-u.jp/link.html> からご覧になれます。

ご多忙の折に大変恐縮ですが、本調査へのご理解・ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

平成 28 年 11 月

学科長、専攻長 殿

文部科学省平成 28 年度「理工系プロフェッショナル教育推進委託事業」  
工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究実行委員会

「工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究」  
アンケート調査へのご協力のお願い

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

文部科学省では、イノベーションを担う理工系人材の育成が重要であるという認識のもと、理工系人材育成の在り方に関する調査・研究を行っています。これを受け千葉大学では、昨年度に引き続き、全国の理工系大学（175 大学）と理工系新卒者の受入れ企業（約 1,000 社）を対象としたアンケート調査を実施することになりました。

貴学部・貴研究科も本調査の対象とさせていただいており、先日ご案内のはがきを学部長、研究科長宛にお送りした次第です。アンケートは、工学系分野の学科長・専攻長等にそれぞれお答えいただきたいと考えております。

つきましては、同封の「アンケートのご回答について」にしたがい Web サイト上でご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

ご回答の期限は、11 月 30 日（水）にさせていただいております。ご回答いただく項目が多い上にお時間が少なく大変恐縮ですが、ご理解をいただけましたら幸甚です。

なお、お答えいただいた内容は、大学名が特定できない形で処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることはございません。また、紙媒体によるアンケートでご回答いただく場合は、ご記入後の調査票を同封した返信用封筒（切手不要）にて、直接ポストにご投函いただくお願ひ申し上げます。

調査結果は、千葉大学の Web サイトにて公表する予定であります。なお、昨年度の調査結果は、<http://www.eng.chiba-u.jp/link.html>からご覧になることができます。

ご多忙の折に大変恐縮ですが、本調査へのご理解・ご協力を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

## ■ ご回答の要領

- 学科長・専攻長等, または教務担当の教員の方がお答えください。
- 基本的に、貴学科・専攻等の実情、お考え等をお聞きしていますが、回答しにくい設問に関しては、回答者ご自身のご意見でも結構です。
- ご回答内容は、大学名が特定できない形で処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることは決してございません。ご記入日現在の状況をお答えください。

## ■ ご回答の方法

- 調査用Webサイト上でご回答ください。

URL : <http://r10.to/monka/>

ログインID :

ご回答期限 : 11月30日（水）

1. 上記URLにアクセスし、IDを入力して、設問画面へとお進みください。
2. ご回答は画面上の指示に従い、必ず最後の画面まで進んでください。
  - アンケートの途中でブラウザを閉じても、前ページ分までの回答内容は保存されます。
  - 調査画面は以下の6パートに分かれています。各パートの回答が済み次第、これまでのご回答内容が一覧表示されます。内容をご確認いただけるだけでなく、必要に応じて修正していただくこともできます。
    - ① あなたご自身、およびあなたの学科・専攻等について
    - ② 専門基礎科目について
    - ③ 学部・学科を横断する専門教育科目について
    - ④ 卒業研究・修士研究・博士研究について
    - ⑤ プロジェクト型教育について
    - ⑥ 産学連携について
3. 全回答後、ご回答内容を再確認いただき、よろしければ「送信」ボタンを押してください（全回答内容が送付されます）。
  - 事後修正はできませんので、「送信」ボタンを押す前にご回答内容を再度ご確認いただきますようお願ひいたします。

※ 推奨環境は以下の通りです。

- OSの種類：『Microsoft Windows Vista以降』『Macintosh OS X』以降のものを推奨します。
- ブラウザの種類：Internet Explorer（インターネットエクスプローラー）バージョン7以降, Firefox（ファイアフォックス）バージョン28.0以降, Safari 6.0 以降のものを推奨します。
- ✓ 上記以外（OS・ブラウザ）では、正常に動作しない場合がございます。御了承ください。

※ 同封の調査票は、内容をご確認いただくためのものです。

- 設問の分岐や子設問が多く、複雑な構造になっております。
- Webアンケートの場合、お答えいただく必要のない設問は最初から表示されませんので、よりスムーズにお答えいただくことができます。正確な回答データの取得とスムーズな集計管理のため、Webサイト上でご回答いただきますよう、重ねてお願ひ申し上げます。
- もしもWebサイトでのご回答が難しい場合は、紙媒体の調査票上にご回答いただくこともできます。  
その場合、同封の返信用封筒（切手不要）にて、直接ポストにご投函ください。11月30日（水）必着でお送りいただきたく、どうぞよろしくお願ひいたします。

## ■ 調査内容に関するお問い合わせ先

- 千葉大学「工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究実行委員会」

千葉大学大学院工学研究科  
理工系プロフェッショナル教育推進委託事業 調査研究事業推進室

〒263-8522  
千葉市稻毛区弥生町1-33  
電話 : [REDACTED]  
メール : [REDACTED]

## ■ Webアンケート回答方法、調査票返信先に関するお問い合わせ先

- 楽天リサーチ株式会社 第三事業部

（プライバシーマーク認定企業 登録番号No.12390116）

〒158-8786  
東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス  
メール : [REDACTED]

## 【企業対象】

事務連絡

平成 28 年 11 月 10 日

貴社 技術部門担当者 殿

文部科学省高等教育局専門教育課

平成28年度「理工系プロフェショナル教育推進委託事業」に関する調査の実施について(依頼)

平素より大学教育の振興等に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

少子高齢化により、生産年齢人口が減少する中で、今後とも我が国の持続的な発展のためには、イノベーションを担う理工系人材の育成が重要です。高等教育においては、学究的な専門性の追求のみならず、高度の技術開発やグローバルな経営を担うために必要な質の高い職業能力を身につけさせることが求められています。

これらを踏まえ文部科学省では、理工系大学・大学院におけるプロフェッショナル教育を推進するため、昨年度に引き続き、平成28年度「理工系プロフェショナル教育推進委託事業」を工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究として国立大学法人千葉大学に委託し実施致します。

本調査は、全国の約 1,000 社の企業を対象として、工学系教育の在り方に関する内容をお聞きするものです。各企業の担当部署に置かれましては、本調査の趣旨を御理解の上、御協力下さいますようお願いいたします。

なお、本調査の委託先である千葉大学は、調査した事項の秘密の厳守及び当該調査以外への使用禁止についての義務を有していることを申し添えます。

平成 28 年 11 月

貴社 技術部門 ご担当者様

文部科学省平成 28 年度「理工系プロフェッショナル教育推進委託事業」  
工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究実行委員会

「工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究」  
アンケート調査へのご協力のお願い

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

文部科学省では、イノベーションを担う理工系人材の育成が重要であるという認識のもと、理工系人材育成の在り方に関する調査・研究を行っています。これを受け千葉大学では、昨年度に引き続き、全国の理工系新卒者の受入れ企業（約 1,000 社）と理工系大学（175 大学）を対象としたアンケート調査を実施することになりました。

貴社技術部門も本調査の対象とさせていただいており、先日ご案内のはがきをお送りした次第です。アンケートは、理工系新卒者を受け入れている技術部門の方にお答えいただけたいたいと考えております。

つきましては、同封の「アンケートのご回答について」にしたがい Web サイト上でご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

ご回答の期限は、11 月 30 日（水）にさせていただいております。お時間が少なく大変恐縮ですが、ご理解をいただけましたら幸甚です。

なお、お答えいただいた内容は、企業名・部門名が特定できない形で処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることはございません。また、紙媒体によるアンケートでご回答いただく場合は、ご記入後の調査票を同封した返信用封筒（切手不要）にて、直接ポストにご投函いただきたくお願い申し上げます。

調査結果は、千葉大学の Web サイトにて公表する予定であります。なお、昨年度の調査結果は、<http://www.eng.chiba-u.jp/link.html>からご覧ることができます。

ご多忙の折に大変恐縮ですが、本調査へのご理解・ご協力を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

平成28年度

文部科学省「工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究」  
アンケートのご回答について

## ■ ご回答の要領

- 理工系新卒者を受け入れている貴社技術部門の方がお答えください。
- 基本的に、貴社技術部門の実情、お考え等をお聞きしていますが、回答しにくい設問に関しては、回答者ご自身のご意見でも結構です。
- ご回答内容は、企業名・部門名が特定できない形で処理いたしますので、ご迷惑をかけすることは決してございません。ご記入日現在の状況をお答えください。

## ■ ご回答の方法

- 調査用Webサイト上でご回答ください。

URL : <http://r10.to/kougaku/>

ログインID :

ご回答期限 : 11月30日（水）

1. 上記URLにアクセスし、IDを入力して、設問画面へとお進みください。
2. ご回答は画面上の指示に従い、必ず最後の画面まで進んでください。
  - アンケートの途中でブラウザを閉じても、前ページ分までの回答内容は保存されます。
  - 調査画面は以下の5パートに分かれています。各パートの回答が済み次第、これまでのご回答内容が一覧表示されます。内容をご確認いただけるだけでなく、必要に応じて修正していただくこともできます。
    - ① あなたご自身、および貴部門について
    - ② 実務に必要な知識について
    - ③ 大学における卒業研究・修士研究・博士研究について
    - ④ 大学におけるプロジェクト型教育について
    - ⑤ 産学連携について
3. 全回答後、ご回答内容を再確認いただき、よろしければ「送信」ボタンを押してください（全回答内容が送付されます）。
  - 事後修正はできませんので、「送信」ボタンを押す前にご回答内容を再確認いただきますようお願ひいたします。

※ 推奨環境は以下の通りです。

- OSの種類：『Microsoft Windows Vista以降』『Macintosh OS X』以降のものを推奨します。
- ブラウザの種類：Internet Explorer（インターネットエクスプローラー）バージョン7以降, Firefox（ファイアーフォックス）バージョン28.0以降, Safari 6.0 以降のものを推奨します。
- ✓ 上記以外（OS・ブラウザ）では、正常に動作しない場合がございます。御了承ください。

※ 同封の調査票は、内容をご確認いただくためのものです。

- 設問の分岐や子設問が多く、複雑な構造になっております。
- Webアンケートの場合、お答えいただく必要のない設問は最初から表示されませんので、よりスムーズにお答えいただくことができます。正確な回答データの取得とスムーズな集計管理のため、Webサイト上でご回答いただきますよう、重ねてお願ひ申し上げます。
- もしもWebサイトでのご回答が難しい場合は、紙媒体の調査票上にご回答いただくこともできます。  
その場合、同封の返信用封筒（切手不要）にて、直接ポストにご投函ください。11月30日（水）必着でお送りいただきたく、どうぞよろしくお願ひいたします。

## ■ 調査内容に関するお問い合わせ先

- 千葉大学「工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究実行委員会」  
千葉大学大学院工学研究科  
理工系プロフェッショナル教育推進委託事業 調査研究事業推進室

〒263-8522  
千葉市稻毛区弥生町1-33  
電話 : [REDACTED]  
メール : [REDACTED]

## ■ Webアンケート回答方法、調査票返信先に関するお問い合わせ先

- 楽天リサーチ株式会社 第三事業部  
(プライバシーマーク認定企業 登録番号No.12390116)

〒158-8786  
東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス  
メール : [REDACTED]